

次号予告 自殺対策強化月間

伊賀地域二次救急実施病院

3月

健康福祉政策室
☎63-7579

実施時間帯

- ◆平日…午後5時～翌日午前8時45分
- ◆土・日曜日、祝日…午前8時45分～翌日午前8時45分
- ※ただし、岡波総合病院は、月曜日…午後5時～翌日午前9時/第2・4日曜日、祝日…午前9時～翌日午前8時45分
- ◆平日昼間午前8時45分～午後5時は、名張市立病院で二次救急を実施

日	月	火	水	木	金	土
1名	2岡	3上	4名/岡	5名	6上	7上
8岡	9岡	10名	11名/岡	12名	13上	14名
15名	16岡	17上	18名/岡	19名	20上	21上
22岡	23岡	24名	25名/岡	26名	27上	28上
29名	30岡	31上				

- ☆みえ子ども医療ダイヤル(☎#8000)…子どもの急病やケガの無料相談(毎日午後7時30分～翌日午前8時)
- ☆三重県救急医療情報センターコールセンター(☎64-1199)…24時間体制で受診可能な医療機関を紹介

◆救急車での搬送以外は必ず事前にご連絡ください。
 名…名張市立病院(☎61-1100)
 上…上野総合市民病院(☎24-1111)
 岡…岡波総合病院(☎21-3135)

- ◎受け入れ対象は、重症患者です。実施日以外は救急受け入れを行いません。
- ◎重症患者が重なるときは、受け入れできない場合があります。
- ◎名張市立病院小児科では、24時間365日小児二次救急の対応をしています。受入対象は重症患者です。けがおよび交通事故などの外科系疾患は除きます。
- ◎かかりつけ医へ早めの受診を心掛けましょう。

◎救急車の適正利用をお願いします。

「結果オーライ?」

募金箱を手に街を歩く人々に「協力をお願いします」と呼び掛ける街頭での募金活動によく出会います。

昨年末、帰省していた友人と食事に出掛けました。久しぶりの再会に話も弾み、楽しいひとときを過ごし、レジでの支払いを済ませて店を出ようとしたときのことでした。友人が足を止め財布から取り出した小銭をレジ横に置かれていた募金箱に…



～人権尊重をくらしのなかに～
 ご意見は人権・男女共同参画推進室(☎63-7909)へ

それはごく自然な一連の動作でした。帰りの車の中で、「いつも募金に協力してるの?」と聞く、「いや、たまたまお釣りで小銭がいっぱいになったから。何の募金かも見なかつたわ、こんなではあかん」と笑っていました。

どんな言葉を返せばいいのかわからずに「ふん」と曖昧な相づちを打ちながら、自分自身を振り返ってみました。

私も募金に協力します。協力しなればという「義務感」からと言えは聞こえはいいのですが、掘り下げて考えてみると、募金を呼び掛けている人や、その場に居合わせた人の視線というか、「協力しないと自分がどう思われるだろう」という、「世間体」のようなものを気にしての協力だったのではないかと思いました。

「小銭減らし」や「世間体」が募金協力の動機というのでは、褒められたものではないと思います。しかし、だからと言って、「趣旨に賛同していなければ意味がない」と切り捨てることもできないと思います。結果的には目的を実現するための財源となるのですから。



これからは、日々の生活の中で出会うさまざまな事柄にしっかりと向き合い、その意味するところを自分自身の言葉で考えるように意識したいと思います。

そうしたことを積み重ねていくことで、「何が問題なのか、今するべきことは何なのか」が見えてくると思うのです。

お寄せください 市長への手紙

右の用紙を切り抜いて、住所・氏名・性別・年齢・電話番号(メールアドレス)、ご意見・ご提言の件名、具体的な内容を記入して、送付してください。

市長のまちかどトーク 随時受付中

市内在住・在勤・在学の10人以上のグループ・団体などを対象に、市長と市政について語り合う「市長のまちかどトーク」も随時受付中。開催希望日の1ヵ月前までに広報対話室(☎63-7402)へお申し込みください。

市長への手紙

〒 _____

ご住所 _____

お名前 _____

性別 男・女 年齢 歳 _____

電話番号 () _____

メールアドレス _____

この手紙を(公開して良い・公開されたくない)
 この手紙に対する返事(必要・不要)
 《ご意見・ご提言》

(件名) _____

(具体的な内容) _____

のりしろ

のりしろ

のりしろ